

学校運営の概要

1 学校教育目標

- ・ 向上心にもえ、知性豊かな生徒の育成
- ・ 誠実で、強い意志と実践力のある生徒の育成
- ・ 生命の尊さを知り、健康でたくましい生徒の育成

2 本年度の重点目標

互いに認め、高め合い、共によりよく生きようとする生徒の育成

3 学校運営の方針

生徒・保護者・地域社会の人々の信頼に応える、安全で、活力とうるおいのある学校づくりを目指す。

ア 生徒、教職員にとって安心・安全な学校づくり

- ・ 生徒相互、教師と生徒の信頼関係を高め、温かい人間関係を基盤にした学校・学年・学級づくりに努める。
- ・ 報告・連絡・相談をスムーズに行い、チームでの迅速な対応に努める。
- ・ 生徒の安全確保や校舎内外の安全点検・環境保全に努める。

イ 確かな学力をはぐくむ学習指導の充実

- ・ 学習規律を見直し、学び方を身に付けさせることを通して学習習慣を確立する。
- ・ 生徒が自分の考えを表現し、学び合いを通して考えを深めていけるような指導過程を工夫する。
- ・ 指導のねらいを明確にし、生徒が意欲をもって主体的に学習に取り組むような授業を展開する。

ウ 豊かな心をはぐくむ教育の推進

- ・ 14歳の挑戦、自然体験活動、ボランティア活動等、豊かな体験や感動的な体験を通して、豊かな心を育成する。
- ・ 道徳の時間の指導を充実させ、学校の教育活動全体を通して道徳性を養う。
- ・ 自他の生命や人権を尊重する教育を推進し、よりよく生きようとする姿勢を育てる。
- ・ 生徒同士が関わり合う活動を通して、互いのよさや違いを認め合う集団づくりを推進する。

エ 健康で安全な生活を送ることができる能力と態度を育む指導の充実

- ・ 家庭や地域社会との連携を強化し、望ましい生活習慣を身につけた生徒を育成する。
- ・ 危機を予測し、安全に行動できるような判断力や危機回避能力を育てる指導を充実する。

オ 特別支援教育の推進

- ・ 生徒の実態を把握し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導に努める。
- ・ 研修等を通して発達障害を含めた障害のある生徒の理解を深め、指導に生かす。